

そんなつもりはなかった。毎日、100枚を超える写真を撮影している。幼稚園のブログにアップするためである。自分が書いた文章は、毎日アップしている。だが、コメントをつけた写真をアップすることには、慣れてはいなかった。

子どもたちの笑顔を見ていると、これはアップするしかないなとすぐに思った。どういう方法でアップするのがいいのか。数日間、試行錯誤を繰り返した。自宅で眠っていた一眼レフデジカメを持ってきた。データには、ソフトテニスの試合をする娘の姿があった。このカメラを使うのは、それ以来だった。ここ数年は、カメラというと、スマホで十分に事が足りていた。

一眼レフで写してみた。どうも冴えない。腕の問題か。望遠レンズも試してみた。うまくいかない。何より、データの処理をするのに手間がかかった。厳重な市のセキュリティをクリアするのは、容易なことではなかった。スマホの写真と比べてみた。意外にもスマホに軍配が上がった。ということで、一眼レフは、また自宅へと戻っていった。

最初は、一日に1回、アップすればいいと思っていた。ところが、幼稚園の活動は、次から次へと魅力なものが続く。ついつい写真を撮りたくなる。今のスマホは、カメラの機能も優秀である。素人の私でも、それなりの写真が撮れるようになっている。特に、天気がよく青空の日には、自分としては最高の写真が撮れる。子どもたちの、はち切れるような笑顔と青空があれば言うことはない。逆に、曇りや雨の日には、やはり青空の日と比べると出来映えが違う。それでも、子どもたちの笑顔が収まっていれば、所期の目的は達成される。

スマホのシャッターチャンスがむずかしい。子どもたちは、自由に伸び伸びと活動している。その中で、タイミングよく笑顔をとらえるのは、なかなかむずかしい。これが、プロであれば違うのだろう。スマホを向けると、笑顔になってくれる子もいれば、表情がかたくなる子もいる。何とか、自然な笑顔を撮ろうと悪戦苦闘している。

スマホもそうだが、デジカメはすばらしい。何枚撮っても大丈夫である。中からいいものだけを選べばよい。これが、フィルムだったらどうなるのか。自分ではうまくいったつもりが、現像してみたらそうでもなかったということが懐かしい。

笹谷幼稚園は、「笑顔かがやく子どもを育てる」ことを第一目標としている。そのかがやく笑顔ができるかぎり写真に収めたい。朝から青空の日には、今日はいい写真が撮れそうだと思ってしまう。青空には、子どもたちの笑顔がよく似合う。